

「嗜銀顆粒性認知症の随伴神経・精神症状と責任病巣に関する神経病理学的研究」
に関する情報公開

当センターでは下記の研究を実施します。この研究の研究対象者に該当すると思われる方のご遺族で、本研究に協力されたくないと思われた場合には、問い合わせ担当者までご連絡ください。また、該当すると思われる方で、研究内容についてよく知りたいと思われる方は、お問い合わせください。研究の守秘義務および個人情報の保護に反しない範囲で出来る限りご回答させていただきます。研究に参加されない場合でも不利益な扱いを受けることはありません。また、本研究により個人を特定できる情報が外部に出ることはありません。

研究の名称

嗜銀顆粒性認知症の随伴神経・精神症状と責任病巣に関する神経病理学的研究

研究の対象

2010年1月～2020年12月に東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方。

研究の期間

倫理委員会承認後から 2026年 3月まで

研究の目的と概要

嗜銀顆粒性疾患における脳幹・基底核の病理について検討し、嗜銀顆粒性疾患における神経変性のメカニズムを明らかにすることが目的です。

研究の方法

剖検脳を用い、臨床病理学的に後ろ向きに検討します。

研究に使用する試料・情報

研究対象者の臨床病理学的情報（診断名、年齢、性別、既往歴、病理学的解析結果）

研究組織

【研究統括】

齊藤 祐子（東京都健康長寿医療センター 神経病理学研究チーム・高齢者バイオリソースセンター部長）

【共同研究者】

松原 知康（東京都健康長寿医療センター 高齢者バイオリソースセンター）

塩谷 彩子（東京都健康長寿医療センター 神経病理学研究チーム）

村山 繁雄（東京都健康長寿医療センター 神経病理学研究チーム）

問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町

35番2号東京都健康長寿医療センター

高齢者ブレインバンク/神経病理 齊藤祐子（研究責任者）

電話 03-3964-3241 内線 4419 (平日 9:00~17:00)